

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成25年5月30日 (2013.5.30)

【公開番号】特開2012-130776(P2012-130776A)
 【公開日】平成24年7月12日 (2012.7.12)
 【年通号数】公開・登録公報2012-027
 【出願番号】特願2012-87202(P2012-87202)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 2 A

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月4日 (2013.4.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域に遊技媒体が発射されて遊技が行われた結果、予め定められた始動条件が成立することによって所定の遊技動作による補助遊技を実行する補助遊技実行手段と、

遊技媒体を受け入れない閉状態から遊技媒体を受け入れやすい開状態に変換され、発射された遊技媒体を受け入れて遊技者に遊技価値を付与する変動入賞装置と、を備える遊技用装置と、

前記遊技用装置から出力される遊技情報を収集する遊技情報収集手段と、を備える遊技管理システムであって、

前記遊技用装置は、

前記補助遊技が特定の結果となった場合に、前記変動入賞装置の開状態への変換態様が異なる複数の特別遊技状態の何れかを発生させる特別遊技状態発生手段と、

前記特別遊技状態が発生すると前記変動入賞装置を所定の回数だけ繰り返して作動させる変動入賞装置作動制御手段と、

前記特別遊技状態が発生中であることを示す特別遊技状態信号を前記遊技情報収集手段に出力する特別遊技状態信号出力手段と、

前記遊技領域に発射された遊技媒体の数を特定可能なアウト球数情報を前記遊技情報収集手段に出力するアウト球数情報出力手段と、

遊技者に付与された遊技価値を特定可能なセーフ球数情報を前記遊技情報収集手段に出力するセーフ球数情報出力手段と、を備え、

前記遊技情報収集手段は、

前記特別遊技状態におけるアウト球数情報を特賞中アウト球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集して、かつ、前記特別遊技状態におけるセーフ球数情報を特賞中セーフ球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集する特別遊技状態遊技情報収集手段と、

前記特別遊技状態遊技情報収集手段によって収集された前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報の少なくとも一方に基づいて、前記特別遊技状態の種類を特定する特別遊技状態種類特定手段と、

前記特別遊技状態種類特定手段によって特定された特別遊技状態の種類と前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報とに基づき特別遊技状態の種類別の平均の特

賞中差球数を算出することが可能な種類別平均特賞中差球数算出手段と、を備え、

前記特別遊技状態遊技情報収集手段は、前記特別遊技状態信号出力手段による特別遊技状態の発生を示す信号の出力が終了してから、所定期間が経過するまでの期間におけるセーフ球数情報を、前記特賞中セーフ球数情報として収集可能とすることを特徴とする遊技管理システム。

【請求項 2】

前記特別遊技状態種類特定手段は、前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報から算出される特賞中差球数と所定の判定値とを比較することで、前記特別遊技状態の種類を特定することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技管理システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は、遊技領域に遊技媒体が発射されて遊技が行われた結果、予め定められた始動条件が成立することによって所定の遊技動作による補助遊技を実行する補助遊技実行手段と、遊技媒体を受け入れない閉状態から遊技媒体を受け入れやすい開状態に変換され、発射された遊技媒体を受け入れて遊技者に遊技価値を付与する変動入賞装置と、を備える遊技用装置と、前記遊技用装置から出力される遊技情報を収集する遊技情報収集手段と、を備える遊技管理システムであって、前記遊技用装置は、前記補助遊技が特定の結果となった場合に、前記変動入賞装置の開状態への変換態様が異なる複数の特別遊技状態の何れかを発生させる特別遊技状態発生手段と、前記特別遊技状態が発生すると前記変動入賞装置を所定の回数だけ繰り返して作動させる変動入賞装置作動制御手段と、前記特別遊技状態が発生中であることを示す特別遊技状態信号を前記遊技情報収集手段に出力する特別遊技状態信号出力手段と、前記遊技領域に発射された遊技媒体の数を特定可能なアウト球数情報を前記遊技情報収集手段に出力するアウト球数情報出力手段と、遊技者に付与された遊技価値を特定可能なセーフ球数情報を前記遊技情報収集手段に出力するセーフ球数情報出力手段と、を備え、前記遊技情報収集手段は、前記特別遊技状態におけるアウト球数情報を特賞中アウト球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集して、かつ、前記特別遊技状態におけるセーフ球数情報を特賞中セーフ球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集する特別遊技状態遊技情報収集手段と、前記特別遊技状態遊技情報収集手段によって収集された前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報の少なくとも一方に基づいて、前記特別遊技状態の種類を特定する特別遊技状態種類特定手段と、前記特別遊技状態種類特定手段によって特定された特別遊技状態の種類と前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報とに基づき特別遊技状態の種類別の平均の特賞中差球数を算出することが可能な種類別平均特賞中差球数算出手段と、を備え、前記特別遊技状態遊技情報収集手段は、前記特別遊技状態信号出力手段による特別遊技状態の発生を示す信号の出力が終了してから、所定期間が経過するまでの期間におけるセーフ球数情報を、前記特賞中セーフ球数情報として収集可能とすることを特徴とする。